



みながっ子 9月号

東広島市立三永小学校
令和8年度学校だより

学校教育目標 「お互いを大切にし、主体的に学び続ける児童の育成」
めざす子ども像 ★進んで学び合う子ども ★自分も人も大切にする子ども
★自分のめあてに向かって粘り強くやり抜こうとする子ども



三永小学校の
HPは、こち
らから

前期後半スタート

8月26日(水)、前期後半が始まりました。長い夏休みが終わり、学校に活気が戻ってきました。やはり学校の主役は子ども達です！前期後半はじめの会では、校長から「姿勢を整えること」「日常の中で『!』や『?』を見つけること」の大切さを改めて話し、自身の成長につなげていこうと呼びかけました。また、低・中・高学年の各チーム集会では、それぞれ前期後半にがんばることについて確かめ合いました。



【低学年】

前期の目標を振り返り、残り1か月半で達成できるようにどんなことをかんばればよいかを考えました。



【中学年】

周りの友達と協力して前向きな気持ちでがんばれるように、ポジティブな表現について考えました。



【高学年】

自分達が成長するために、姿勢を整える、時間を守るなど当たり前のことを実行する大切さについて考えました。

前期後半は約1か月半と短い期間ではありますが、早めに生活リズムを整え、これまでの学習や生活の振り返りを行いながら、一人一人が成長を実感できる充実したまとめの期間にしていきたいと思います。

睡眠を大切に

9月1日(火)～3日(木)、低・中・高学年ごとに養護教諭による保健指導を行いました。事前に実施した生活アンケートでは、睡眠時間が十分に取れていない子どもやメディア利用時間が長い子どもが、学年が上がるにつれて増加している傾向が分かりました。当日は、睡眠のメカニズムや、メディアの長時間利用が心身に与える弊害について、発達段階に合わせて伝えました。指導後には、一人一人が自分の生活を振り返り、これからの生活で気を付けたい目標を考えました。良好な睡眠は、心身の健やかな成長や学びの基盤にとって、とても大切なものです。一人一人が自分の健康に関心を持ち、自分を大切にしてほしいと思います。



平和学習

8月7日（金）は全校登校日でした。朝からすでに気温が高く、子ども達は汗びっしょりになりながらがんばって登校してきました。この日は、図工室に開設した巡回原爆展を見学したり、各教室でお話や資料をもとに平和について考えたりしました。

また、7月31日（金）には、東広島市原爆被爆資料保存推進協議会主催の第40回「平和学習バス」に、6年生の代表児童2名が参加しました。被爆体験講話を聴いたり、広島平和記念資料館を見学したりして多くのことを学びました。事後の感想文では「平和と戦争を考えるきっかけとなった」「平和な毎日に感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切に過ごしていきたい」と綴っていました。



【1年生】

「しんちゃんのさんりんしゃ」の読み聞かせを聞き、感想を交流したり、自分達にできることを一緒に考えたりしました。

【2年生】

「かわいそうなぞう」の読み聞かせを聞き、戦時中と現在を比べながら「平和」について考えました。

【3年生】

被爆体験についての話や「アオギリのねがい」を聞き、平和や自分達にできることを考え、交流しました。

【4年生】

「いわたくんちのおばあちゃん」のお話を聞き、戦争や平和について考えたことを交流しました。

【5・6年生】

被爆体験証言伝承者の久保木様から、川本省三さんの体験を聞きました。戦後の混乱の中、孤児として大変な苦労をされた様子から、戦争によって日常が奪われる悲惨さを感じていました。被爆体験を直接聞く機会が少なくなっている今、この貴重な体験を生かし、日常のありがたさと平和の尊さをしっかりと未来へ受け継いでいきたいと思います。

6年生

水泳記録会

8月4日（火）、東広島市小学生水泳記録会が行われました。三永小学校からは、9名の6年生が参加しました。25m自由形、50m自由形、400mリレーに出場し、全力で泳ぎ切りました。大勢の観客の中でしたが、お互い声を掛け合って笑顔で競技することができました。三永小学校の代表として立派な姿でした。



3年生

食べ物の働きを知ろう

安芸津学校給食センターの源氏田栄養教諭にお越しいただき、食に関する指導をしていただきました。赤・緑・黄の栄養の分類とその働きについて教えていただき、バランスの良い食事が自分の体と心の健康と成長に大切であることを学びました。



2・4年生

留学生との交流

東広島市のグローバル事業として、2年生と4年生が広島大学の留学生と交流しました。

2年生は、中国からの留学生のお話を聞きました。有名な万里の長城や中華料理など写真を交えて分かりやすいお話でした。楽しいゲームも準備してくださり、楽しい時間を過ごすことができました。

4年生は、中国とマラウイからの二人の留学生のお話を聞きました。子ども達は、それぞれの国の自然、食事、服装などのお話を興味津々で聞いていました。



4年生

ひろしま防災出前講座

8月31日（月）に、広島県みんなで減災推進課の方に来ていただき、自然災害の基礎知識のお話を聞いたり、マイタイムラインを作成したりしました。一人一人が自分の命を自分で守り抜く力を身に付けることが大切だと教えていただきました。

三永環境調査隊

環境問題に取り組んでおられる企業の方に来ていただき、お話を聞きました。

株式会社エフピコ様は、食品用トレーを製造する中で、工夫されていることを教えてくださいました。株式会社イズミ様は、食品ロス問題や資源リサイクルの取組について教えてくださいました。

1・5年生

授業研究

9月10日（木）に1年2組と5年2組で、算数の授業研究を行いました。今年度は、「数学的な見方・考え方を明確にすること」「対話の目的を意識すること」を中心に授業改善を図っています。

1年生は「3つのかずのけいさん」の学習でした。お話から考えた式を、ブロックを使って友達に説明しました。5年生は「多角形の内角の和」の学習でした。前時に学習した三角形の内角の和が180度であることをもとに、四角形の内角の和について考えました。友達と対話しながら主体的に学ぶことができました。



5年生

稲刈り

9月11日（金）稲刈りをしました。はじめに、地域の仲伏様から鎌の使い方を教わり、順番に稲の束を刈っていきました。子ども達は、だんだん鎌の使い方にも慣れ、手際よく作業を進めていきました。普段あまりしない体勢での作業に苦勞していましたが、最後まで頑張りました。「疲れた～」と言いながら学校に戻ってきた子ども達の表情は満足そうでした。ご協力、ご指導いただいた皆様、大変ありがとうございました。



6年生

人とのつながりを大切に

9月8日（火）、三永まちづくり協議会会長の高尾様をお招きし、まちづくり協議会の取組や今年から始まるお祭り「ミナガリアン」についてお話をいただきました。自分と地域とのつながりを振り返ることを通して、人と人とのつながりの大切さについて考えを深めました。授業の最後には、地域の中でさらに人とのつながりを深めていくにはどうすればよいか意見を交わしました。これから自分達にできることを主体的に考えていきたいと思います。



ご寄付をありがとうございました

有限会社丸津商店様より、折りたたみ椅子（40脚）を寄付していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

環境整備へのご協力ありがとうございました

三永まちづくり隊の皆様が、正門横の斜面を美しく整備してくださいました。斜面の石を固定し、色鮮やかなマリーゴールドのプランターを並べていただいたおかげで、登校する子ども達を温かく迎える素敵な空間になっています。

さらに、地域の方々が学校周辺の生垣の剪定や草刈りをしてくださり、見通しも大変よくなりました。地域の皆様の深い愛情に支えられていることを実感しております。本当にありがとうございました。